

環境学習支援ツール（無償）



地球☀️温暖化  
まなびBOX

全国地球温暖化防止活動推進センター  
（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

## 環境教育に関する現場の課題

- ✓ 環境学習ってどう教えたらいいの？
- ✓ 気候変動教育ってよくわからない。
- ✓ 資料作ってる時間がない。
- ✓ 時間の確保が難しい



重要テーマであるが、時間を割いて実施するのは難しい・・・。



手軽に環境教育を実践できるツールが必要



教材名称：

## 地球☀️温暖化 まなびBOX

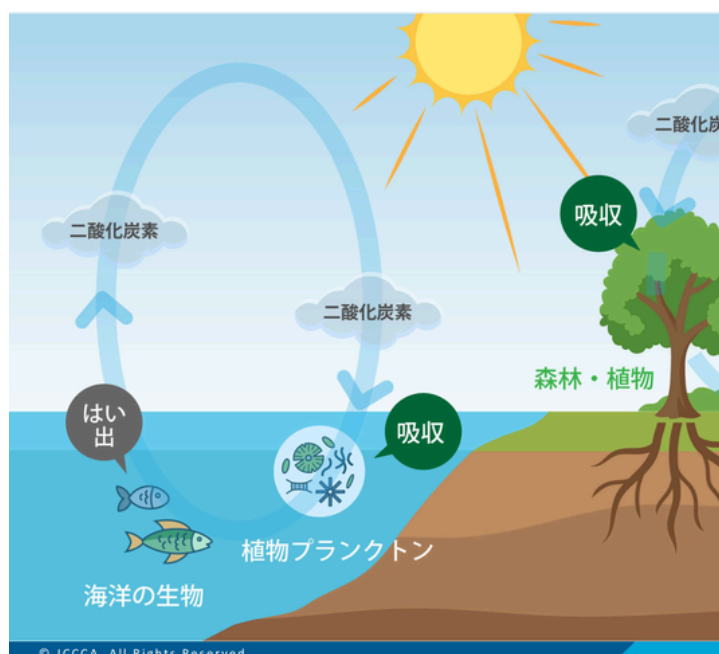
概要： スライド、クイズ、ワークシートにより構成

利用方法： JCCCAHPよりダウンロード可能（無償）

- 特徴：
- ①年間カリキュラムに沿って導入しやすい
  - ②生活・経験と結び付けた主体的な学習活動が可能
  - ③授業導入が簡単、柔軟性がある

本ツールはppt形式で提供しています。  
各自で編集可能なスライドです。

二酸化炭素はじゅんかんしている

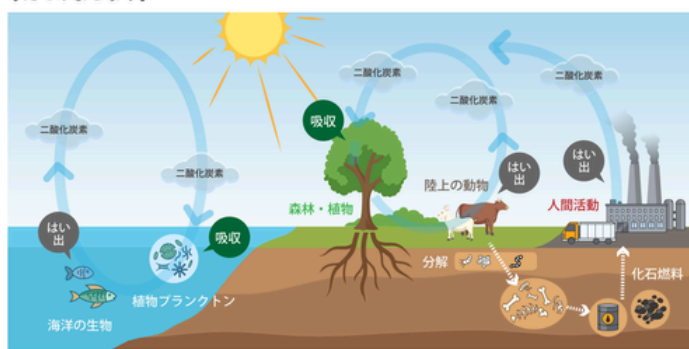


世界で起こっているさまざまな危機

生物種の 20~30%が 絶滅の危機に	生物の分布が 変わること で、生物間の 相ご作用に 問題が起きる	植物の開花や生物 の生しょくの時期 がずれることで 生態系がくずれる
水不足、 農業・漁業の 不しんによる 食りょう不足	感染しょうや 暑熱による 健康ひ害	暴風雨、こう水な ど異常気象による 社会・経済への えいきょうや損害

大気のじゅんかんから温暖化を考えよう

下の図は、二酸化炭素のじゅんかんの様子を図解したものです。この図を見て地球の大気中  
考えてみましょう。



二酸化炭素が増えた理由

地球温暖化の原因となっ  
ているものは何？



- 1 太陽の  
ぼう張
- 2 温室効果  
ガス
- 3 オゾン層  
のはかい

地球温暖化まなびBOX

ppt形式での無償提供

ppt形式のため各自で編集可能

気候変動に関する豊富なコンテンツ

## 環境クイズ

### クイズ

二酸化炭素を減らすこと（脱炭素）につながる新しい豊かな暮らしをつくる国民運動を何という？

- 1 エネ活
- 2 エコ活
- 3 デコ活

地球温暖化の原因となっているものは何？

- 1 太陽のぼうし
- 2 温室効果ガス
- 3 オゾン層のほかい

家（住宅）の中で熱の出入りが一番多い場所はどこ？

- 1 窓
- 2 ゆか
- 3 屋根

1人が1km移動する時の二酸化炭素の排出量は、最も多い乗り物は次のうちどれ？

- 1 自動車
- 2 鉄道
- 3 飛行機

日本で作られている食品の中でまだ食べられる食品（食品ロス）はどのくらいの割合を占めている？

- 1 約10%
- 2 約20%
- 3 約40%

100年前と比べて現在の世界の平均気温は、何度上がっている？

- 1 約1度
- 2 約5度
- 3 約10度

資源をむだにせず、ゴミを減らす心がけを表す3R、リユース、リサイクル、あとひとつは何？

- 1 リデュース
- 2 リサイクル
- 3 リデュース

SDGsの17のゴールの関係を示した右の図、何かの形に似ていることから「何」モデルとよばれている？

- 1 ショートケーキ
- 2 ウェディングケーキ
- 3 パンケーキ

二酸化炭素を減らすこと（脱炭素）につながる新しい豊かな暮らしをつくる国民運動を何という？

- 1 エネ活
- 2 エコ活
- 3 デコ活

## 授業スライド

### 二酸化炭素はじゅんかんしている

### 再生可能エネルギーってどんなものがあるの？

- 太陽光発電: 太陽の光エネルギーから直接電気を作り、発電する。
- 風力発電: 風の力を利用して風車を回し、発電する。
- 水力発電: 高い所に貯めた水を低い所に落とす力を利用して水車を回し、発電する。
- 地熱発電: 地中深くから取り出した高温で直接タービンを回し、発電する。
- バイオマス発電: 動植物由来の素材や生ごみを燃焼したり、ガス化するなどして発電する。

多岐にわたる授業スライドのサムネイル。内容は、二酸化炭素の排出量、再生可能エネルギーの種類、SDGsとの関係、脱炭素社会の実現に向けた取り組みなどに関する図表やグラフが中心である。

## ワークシート

### 二酸化炭素を出す活動を考えてみよう

下のグラフは、私たちの社会の活動別の二酸化炭素の排出量の割合を示したものです。具体的にどのような活動が二酸化炭素を出しているのか、考えてみましょう。

部門	割合
エネルギー転換部門	40.5%
電気・熱配分前	17.8%
産業部門	24.4%
運輸部門	5.5%
家庭その他部門	4.8%
高層ビル部門	3.9%
建築物	2.9%

家庭での活動

- エネルギーをつくる活動
- ものをつくる活動
- 人やものを運ぶ活動
- 会社やお店での活動

ワークシートの詳細ページ。グラフの読み取り、活動別のCO2排出量の計算、脱炭素に向けた取り組みの提案などを行うためのワークシートである。

# モデル授業セットの提供

## 授業導入の参考として、モデル授業セットを提供

### ①生物と地球の環境



小学6年 | 理科  
生物と地球の環境  
(1時限)

### ②生物と地球の環境



中学2年 | 家庭科  
消費者の権利と責任  
(1時限)

### ③生物と地球の環境

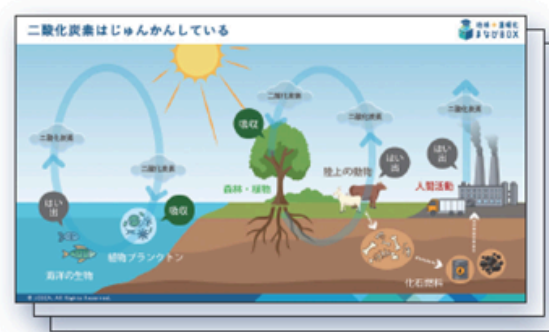


中学2年 | 社会科/地理  
日本の資源・エネルギー  
と電力(1時限)

各授業セットに含まれるもの



学習指導案



授業用スライドセット



ワークシートセット

# モデル授業を Youtubeで公開中

環境学習支援ツール



# 地球☀️温暖化 まなびBOX

<DL用URL><https://www.jccca.org/climate-change-education/manabi-box>

ご清聴ありがとうございました。



## 海洋ごみや海洋プラスチック汚染問題と その対策の取組に関する教育ツール

環境省 水・大気環境局 海洋環境課 海洋プラスチック汚染対策室



# ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業

- 海洋ごみの回収・発生抑制の実効性を高めるため、自治体と企業等の連携による自走性ある取組の実証を支援し、海ごみ法に沿って広く展開。
- 漂流漂着ごみの回収処理負担の軽減や地域の魅力向上にも貢献。

## 事業スキーム



## 過年度事業の例

- ① 海ごみ対策を売りにした地域ブランドや、地元企業の海ごみ対策技術の活用等、地域の特徴に合った事業プラン策定
- ② 企業と自治体をマッチングし、連携体制を構築
- ③ 地域住民の海ごみ問題への理解を増進し、住民を巻き込んだ地域おこしで需要・参加を喚起
- ④ 海ごみの回収や発生抑制の実効性向上の効果・課題を事後検証し、PDCAサイクルを回す
- ⑤ 海ごみ対策法に基づく計画・対策のモデルとして一般化し、全国各地域での実装を促進

- ① 代替素材等やリサイクル品の開発・啓発等



ポリタンクをアップサイクルした製品を活用した啓発  
@山口県

- ② マイボトル・マイ容器等の普及等  
(内陸部での取組)



エコテイクアウト実践店舗の拡大  
@真庭市

- ③ 「ナッジ理論」の活用と実践によるごみ排出抑制



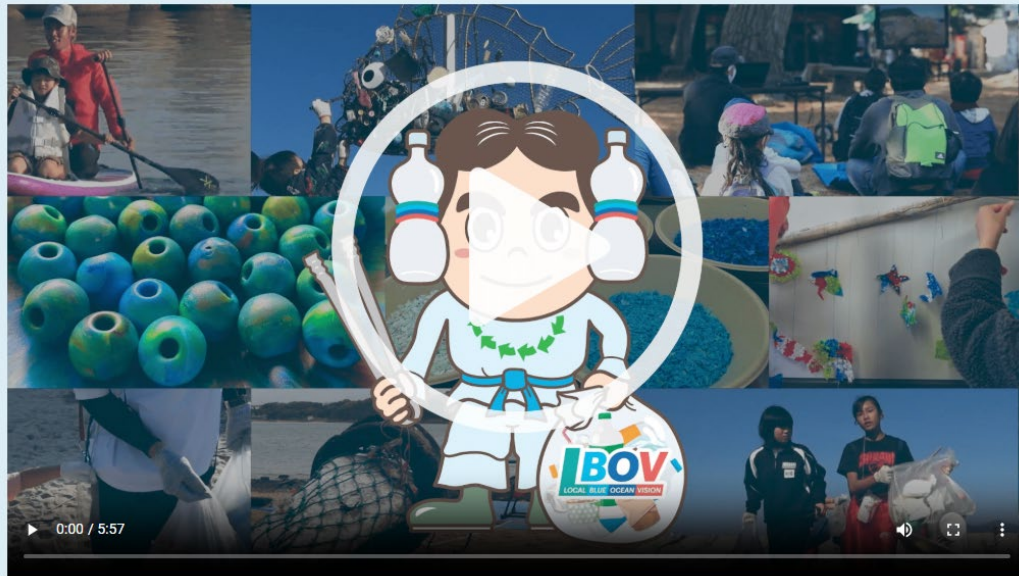
観光客をごみ拾い側にするイベントの実施  
@和歌山市

# ツール紹介

環境省が運営する、「プラスチック・スマート」サイト内の「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」紹介ページにて公開。  
 ページ内では、アニメーション動画やパネルの他、これまでのローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業の事例も紹介。

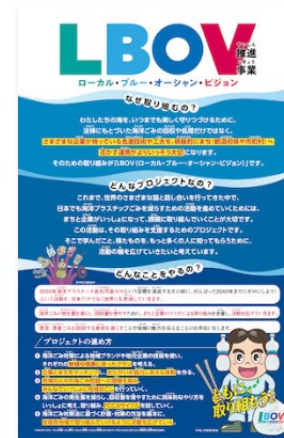
プラスチック・スマートウェブサイト ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進特集ページ  
<https://plastics-smart.env.go.jp/lbov/>

## MOVIE



【パネルA】

LBOVの概要



ダウンロード (PDF: 1.3MB)

【パネルB】

海洋ごみ問題と漁業者の取り組み



ダウンロード (PDF: 2.2MB)

# プラスチックと賢く付き合う「プラスチックスマート（略称：プラスマ）」

unnecessary ワンウェイプラの抑制や代替品の開発利用等に自ら取り組み、  
 SNS等を通じて拡散し、対話・交流を促進  
 消費者・自治体・N G O・企業の約3,700件の取組を登録

## ● プラスマ特設サイト



対話・交流を活性化

地方公共団体

NGO  
NPO

企業  
業界団体

研究機関等

環境省

環境省×日本財団  
共同事業

- 海ごみゼロウィーク
- ・全国一斉清掃アクション
- ・2025年スケジュール  
5月30日～6月8日



- プラスマアワード
- ・優れた海ごみ対策を表彰

# プラスチックと賢く付き合う「プラスチックスマート（略称：プラスマ）」

## プラスチックスマート

「プラスチックとの賢い付き合い方」を消費者・自治体・NGO・企業から募集し、発信

①拾う、②減らす、③分ける、④作る、⑤使う、⑥広める

マイボトル用ドリンクサービス

©BOTLTO



マイクロプラスチック化せずに、  
海水で生分解するプラスチック材料を開発

©アイコンポロジー



マイクロプラスチック回収装置

©スズキ

マイクロプラスチック回収装置



ヘアケア・食器用洗剤ボトルで  
海洋廃棄プラスチック削減

©P&Gジャパン/テラリサイクル



傘のシェアリングエコノミーによるビニール傘の削減

©アイカサ



ペットボトル自動回収機

©セブン&アイ・ホールディングス



# プラスチックと賢く付き合う「プラスチックスマート（略称：プラスマ）」

## プラスマ学習資料

地球規模での環境汚染が懸念されている「海洋プラスチックごみ問題」。それにまつわる資料や動画、リンク集など、様々な情報をまとめています。

<https://plastics-smart.env.go.jp/education/>

5分でわかる！親子で学べる  
海洋プラスチックごみの教材



私たちができること  
(環境省YouTube/15秒)



海ごみゼロウィーク  
(環境省・日本財団)



ごみ拾いから始める  
海洋プラスチックごみ問題の解決



美しい海や魚を守るのは私たち  
(環境省YouTube/15秒)





# 里海づくりと海洋教育

環境省 水・大気環境局 海洋環境課 海域環境管理室



令和の  
里海づくり

「ネイチャーポジティブ」イメージキャラクター

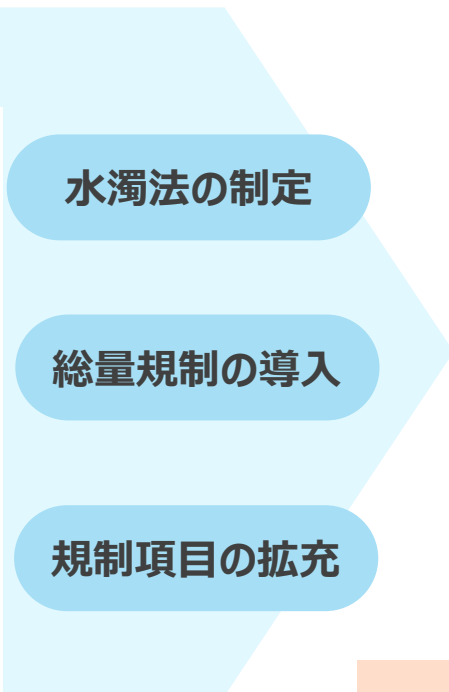
だいだらポジー

DAIDARAPOSIE



かつては死の海と言われたが…

汚濁負荷は半分以下に



- しかし、水産資源はいまだ回復せず…
- 気候変動といった新たな課題も！

# 規制行政からの転換：地域の関係者による里海づくり

漁業者をはじめとする関係者との協働による里海づくり

保全と利用の両立

目指す姿は地域が決定

環境問題と経済・社会課題との同時解決

環境部局

市民

漁業関係者

地元企業

観光関係者

教育関係者

ニーズ（時代の要請）に対応した、健康で心豊かな暮らしの実現へ

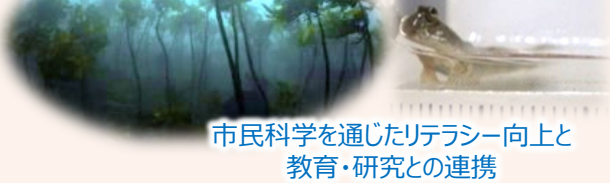
# 戦略的「令和の里海づくり」基盤構築支援事業



- 藻場・干潟の保全・再生・創出と地域資源の利活用による好循環、さらに多様な主体者との連携を実行する「令和の里海づくり」を実現するための支援事業を実施。

## 藻場・干潟の 保全・再生・創出

藻場の保護活動



市民科学を通じたりテラシー向上と  
教育・研究との連携

## 地域資源の利活用 による好循環



未利用・低利用魚を使っ  
たメニュー開発

環境に配慮した持続可能な  
観光商材の開発



## 多様な主体の連携



地域内外の関係者と連携

海に親しむ学びに始まる  
海洋教育の実践



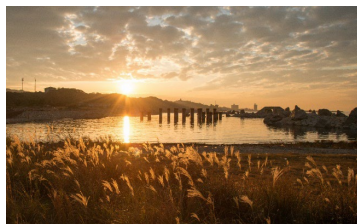
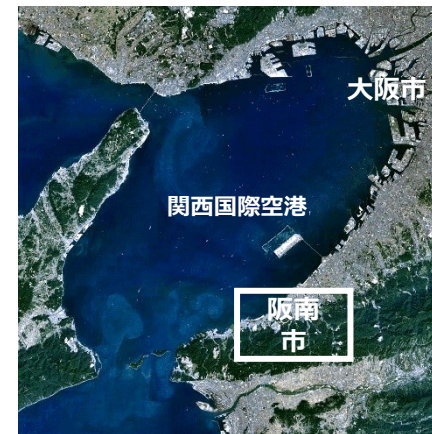
令和7年度『戦略的「令和の里海づくり」  
基盤構築支援事業』取組地域





共創による新しい価値の創造  
**HANNAN**  
SDGs未来都市

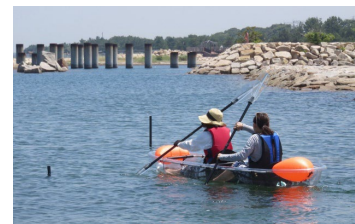
## 「海と山が出会うまち」 はんなん森里川海プロジェクト



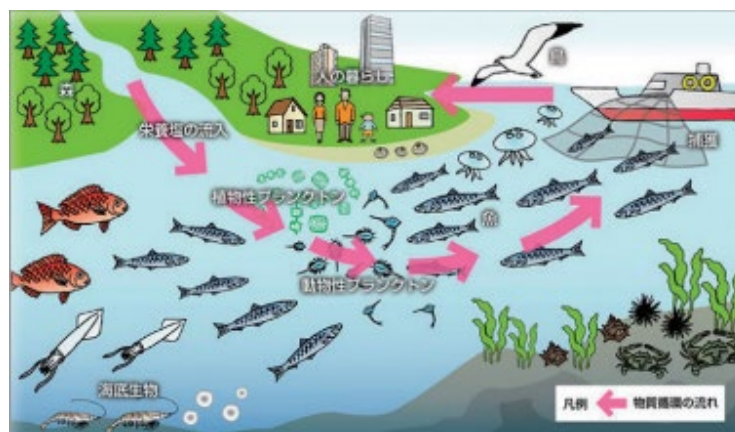
海の魅力



山の資源



持続可能な観光



森里川海視点による環境教育



山の小学校と海の小学校の  
相互体験・交流による  
森里川海教育

海洋教育副読本  
(海洋教育パイオニアスクール  
プログラムを活用して作成)





# 次世代とともに創る環境保健教育 ～エコチル調査15周年の歩みと全国フォーラム～



環境省 大臣官房 環境保健部 化学物質安全課  
環境リスク評価室 ECO-CHILD@env.go.jp

## 調査の目的・概要

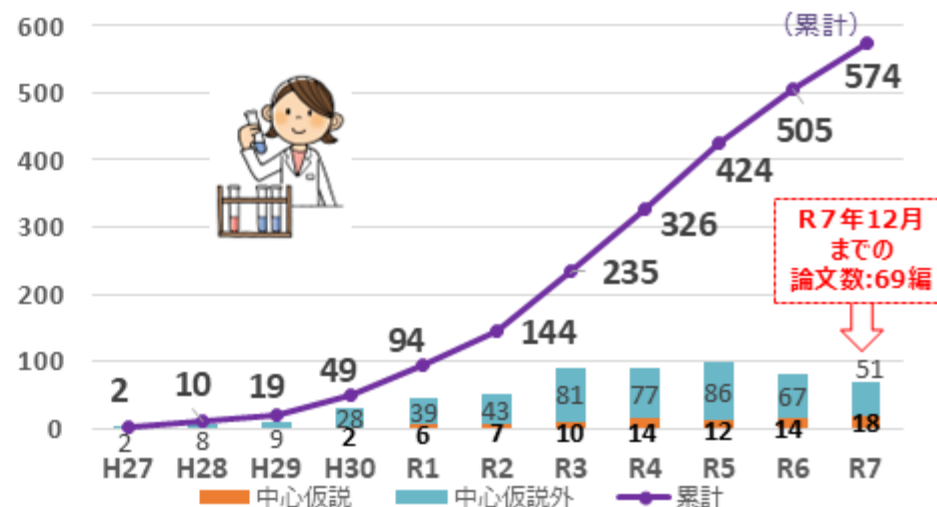
- エコチル調査の目的は、化学物質のばく露等が、胎児期から小児期にわたる子どもの健康にどのような影響を与えているかを明らかにし、リスク管理当局や事業者への情報提供を通じて、適切なリスク管理体制の構築につなげることである。
- 化学物質等の環境要因が健康に与える影響を解明するため、**約10万組の親子を対象としたエコチル調査を平成22（2010）年度から15年以上継続して実施しており、高い参加率を維持。**
- 参加者の血液等の**生体試料（約560万検体）**を採取・保存・分析するとともに、質問票等による追跡調査を実施。
- 開始時に策定した学童期（～12歳）までの基本計画を、「**エコチル調査企画評価委員会**」の議論※を踏まえて改定(令和5年3月30日公表)し、**13歳以後の調査を継続中。** ※「健康と環境に関する疫学調査検討会」報告書(令和4年3月29日)を受けて議論
- **18歳以降の調査に関して、エコチル調査第3次基本計画案を検討中。**

## エコチル調査実施体制



## 研究成果

- 令和7年12月末時点までの全国データを用いた論文数は**574編（中心仮説は83編）**。
- 妊婦の化学物質等のばく露と、子どもの体格やアレルギー疾患等の健康影響との関連が明らかとなっている。



※ 中心仮説：胎児期～小児期の化学物質ばく露等の環境要因が、妊娠・生殖、先天性形態異常、精神神経発達、免疫・アレルギー、代謝・内分泌系等に影響を与えているのではないかと推定される。

成果発表一覧

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/publications.html>

## 食品安全委員会の評価書、妊婦や子どもの健康に関するガイドライン等の策定に貢献

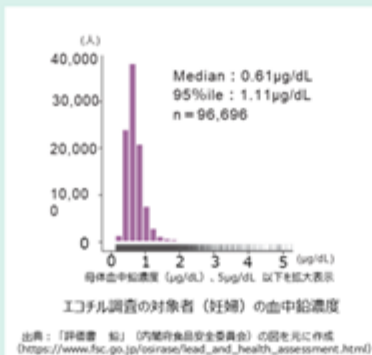
### ● 食品安全委員会 評価書

- 3件：「評価書 鉛（2021年6月）」
- 「評価書 アレルゲンを含む食品(卵)（2021年6月）」
- 「評価書 PFAS（2024年6月）」

### ● 引用の具体例

#### 「評価書 鉛（2021年6月）」

Ⅱ. 食品健康影響評価 1.ばく露  
(2) 血中鉛濃度の概要  
・我が国及び諸外国の血中鉛濃度の状況や、現在の我が国の血中鉛濃度の分布について解析結果が記載されている。



Ⅱ. 食品健康影響評価 4.ヒトにおける影響 (1) 小児、(2) 成人  
・胎児の成長等への影響に関する研究結果、内分泌系/免疫系への影響に関する研究結果がエビデンスとして引用されている。

#### 「評価書アレルゲンを含む食品(卵)（2021年6月）」

Ⅳ. 食品健康影響評価 2.有病割合及び自然経過  
・母親の卵白特異的 IgE 抗体価の陽性率や、食物アレルギーの有病割合、食物アレルギーの生涯有病割合といった解析結果が記載されている。

2025年11月12日  
令和7年度第1回エコチル調査企画評価委員会  
資料2-1から抜粋

### ● ガイドライン等

- 7件：「産婦人科診療ガイドライン 産科編2023」
- 「小児気管支喘息 治療・管理ガイドライン2023」
- 「ASQ-3乳幼児発達検査スクリーニング質問紙」
- 「食物アレルギー診療ガイドライン2021」
- 「食物アレルギーの診療手引き2020」
- 「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021」
- 「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2024」

### ● 引用の具体例

#### 「小児気管支喘息 治療・管理ガイドライン」

- 第3章「疫学、発症の危険因子と一次、二次予防」
- ・日本国内の最新疫学データとして、喘息・喘鳴の有病率や危険因子の解析結果が記載されている。
- ・特に妊娠中の喫煙、住居環境などの環境要因が喘息発症リスクに関連するエビデンスとして引用。

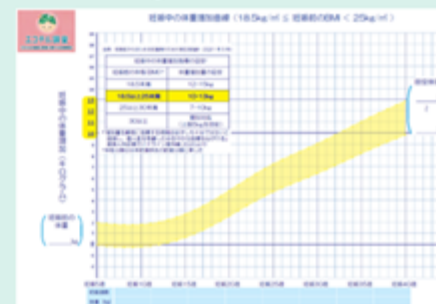
日本小児アレルギー学会作成，滝沢琢己，他監修，協和企画，2023。



#### 「妊娠中の体重増加曲線（妊娠前BMI別）」 (2021年9月報道発表)」

- 妊婦（約10万人）の健診情報を用いて妊娠前BMI別に4通り作成
- (例) 妊娠前BMI18.5~25

出典：国立成育医療研究センター  
ホームページプレスリリースより  
(2021年9月28日)  
(<https://www.ncchd.go.jp/press/2021/210928.html>)





第1回

# エコチル調査 全国フォーラム



2025

11.1 土・2 日 9:30-17:00 (一部 16時終了)

会場 伊藤国際学術研究センター・山上会館 (東京大学本郷キャンパス内)  
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1



私たちが持続可能な社会を実現するために、環境省が主催する「エコチル調査」を開催しています。

## MENU

HOME >

エコチル調査全国フォーラムについて >

開催レポート >

プログラム >

研究発表受賞者一覧 >

研究発表一覧 >

書道展 受賞者一覧 >

エコチル調査かるた受賞者一覧 >

短歌受賞作品一覧 >

小倉百人一首競技かるた大会結果 >

エコチル調査かるた大会 >

当日チェックインのご案内 >

参加登録 >

会場・アクセス >

研究発表応募 >

短歌応募 >

かるた応募 >

小倉百人一首競技かるた大会 >

書道展応募 >

企業募集 >

## News

- 2026/02/13 第1回エコチル調査全国フォーラムの動画を公開いたしました。
- 2026/01/14 第2回エコチル調査全国フォーラムについてエコチル調査HPにて公開いたしました。
- 2025/11/20 開催レポートを公開いたしました。
- 2025/11/05 本フォーラムは終了いたしました。たくさんのかたにご参加賜りましたこと、心より御礼申し上げます。
- 2025/10/22 当日チェックインのご案内(当日受付手順)を公開いたしました。

## エコチル調査とは

正式名称は「子どもの健康と環境に関する全国調査」。2011年に環境省が始めた大規模な国家プロジェクトです。約10万組の親子のみなさまのご協力のもと、環境中の化学物質が子どもの健康にどのように影響するのかを明らかにし、子どもたちが安心して健やかに育つ環境を作るために実施しています。

- 環境省エコチル調査HP：[https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/2025\\_forum.html](https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/2025_forum.html)
- エコチル調査パンフレット：<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/about/promotion/pamphlet.html>

## 今後の重要な日程

研究発表 応募締切	2025年10月5日(日)まで延長いたしました。応募を締め切りました。
書道展 応募締切	2025年9月5日(金)参加登録締切※作品必着：2025年9月10日(水) 応募を締め切りました。
かるた 応募締切	2025年9月16日(火)※アナログ作品送付必着：2025年9月16日(火) 応募を締め切りました。
短歌 応募締切	2025年9月28日(日) 応募を締め切りました。
小倉百人一首競技かるた大会 参加申込締切	2025年10月3日(金) 応募を締め切りました。

※上記スケジュールは、今後変更となる場合がございます。

## 主催・後援・協力

主催：環境省  
後援：こども家庭庁、文部科学省  
協力：(一財)日本書道美術院、(一社)現代歌人協会、(一社)全日本かるた協会



HOME >

エコチル調査全国フォーラムについて >

開催レポート >

プログラム >

研究発表受賞者一覧 >

研究発表一覧 >

書道展 受賞者一覧 >

エコチル調査かるた受賞者一覧 >

短歌受賞作品一覧 >

小倉百人一首競技かるた大会結果 >

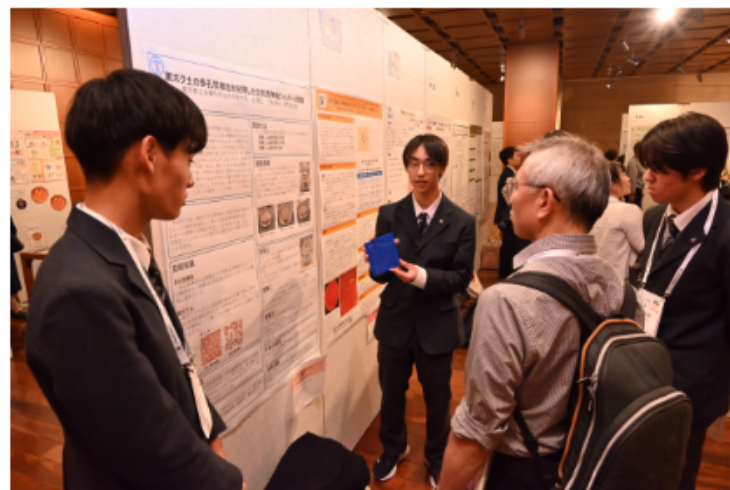
## 第1回エコチル調査全国フォーラム開催レポート

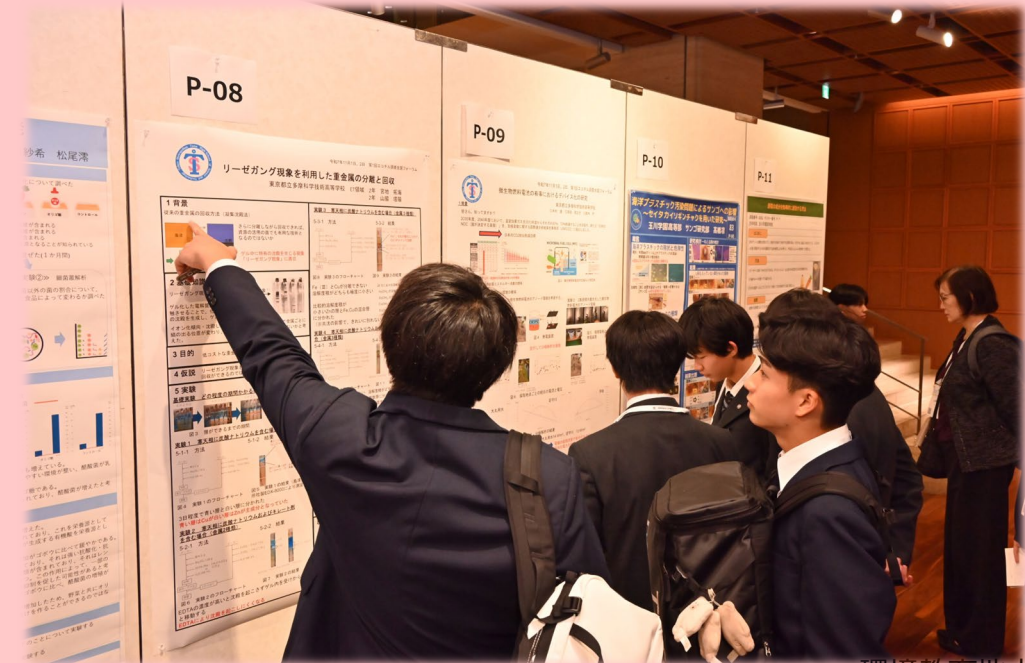
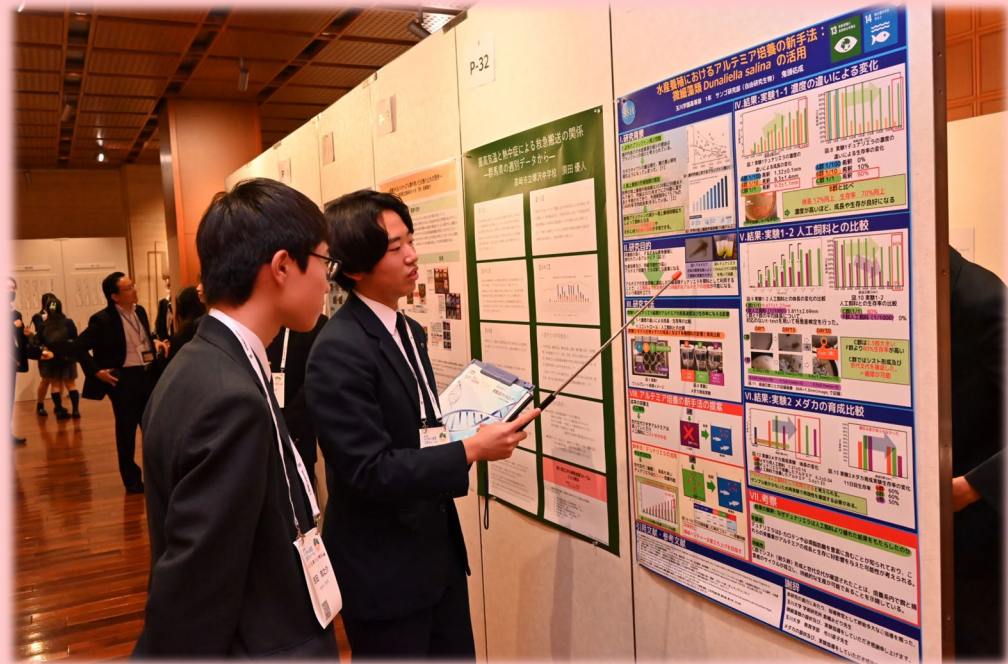
2025年11月1日（土）～11月2日（日）東京大学本郷キャンパスを会場に、第1回エコチル調査全国フォーラムを開催いたしました。当日の会場の様子を写真でご紹介いたします。より詳細な内容については記録集をご覧ください。

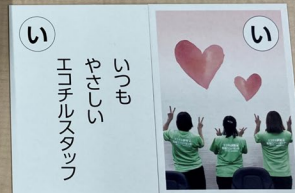
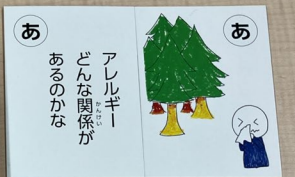
記録集

### 研究発表

身近な視点を活かしながら、未来への貢献を考えた様々な発表が行われました。児童・生徒の皆さんは、ステージでの口演発表の他、ポスター発表でも訪れた人にじかに説明して質問に答えるなど、緊張の中にも充実感のある表情が印象的でした。







エコチル調査オリジナルかるた



エコチル調査短歌展



エコチル調査書道展



小倉百人一首競技かるた大会



(注意) 現時点での想定です。予告なく変更する可能性があります。

# 第2回 エコキル調査 全国フォーラム



**日時** 2026年 12月5日(土)～6日(日) (予定)

**会場** 東京大学本郷キャンパス内  
伊藤国際学術研究センター／山上会館 (予定)

参加  
無料

**ノーベル化学賞 北川進先生による基調講演！**  
2025年にノーベル化学賞を受賞された  
京都大学 特別教授 北川 進 先生に  
ご講演いただきます ✨ 🎉 🌟

## 主なプログラム(予定)

**ノーベル化学賞 北川進先生による  
基調講演 ✨**

〈講演タイトル〉

「空気を原料にする化学」が拓く未来  
- 空にして満つ: 科学の根は深く、  
芽は未来に向かう -

**北川進先生との座談会 ✨**

北川進先生とディスカッションできる座談  
会も予定！  
先着30名様限定です！！

**エコキル調査研究発表会**

本格的な学会形式です。  
口頭発表・ポスター発表があるよ！

**エコキル調査オリジナルかるた**  
今回も作ります！

読札・絵札、募集します。

**エコキル調査書道展・短歌展**

エコキル調査をテーマにした作品展を今回  
も実施します。

**エコキル調査かるた大会**

エコキル調査オリジナルかるた大会、  
小倉百人一首競技かるた大会、  
エコキル調査十二人一首かるた大会を開催  
するよ！

## エコキル調査とは

正式名称は「子どもの健康と環境に関する全国調査」。2010年度に環境省が始めた大規模な  
国家プロジェクトです。約10万組の親子のみなさまのご協力のもと、環境中の化学物質が子ども  
の健康にどのように影響するのかを明らかにし、子どもたちが安心して健やかに育つ環境を作るた  
めに実施しています。

 **環境省**  
Ministry of the Environment

# 次世代とともに創る環境保健教育 ～エコチル調査15周年の歩みと全国フォーラム～

## おわり



エコチル調査ホームページ

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/>



エコチル調査SNS

X (旧Twitter)

Facebook



環境省 大臣官房 環境保健部 化学物質安全課  
環境リスク評価室 ECO-CHILD@env.go.jp

---

# 環境教育に資する化学物質管理関連の取組

---

環境省 大臣官房 環境保健部 化学物質安全課



- 環境教育に資する化学物質管理関連の制度や学習教材を公開している。

## I 化学物質アドバイザー制度

- 化学物質に関する専門知識や説明能力等を有する方が、市民や事業者、行政を対象に中立的な立場で環境リスクに関する情報提供やアドバイスを行うもの。
- 資格制度ではなく、「化学物質」「環境リスク」「環境関連法規」及び「リスクコミュニケーション」に関する知識とスキルが一定レベル以上であることを認定し派遣する制度。
- 登録数は35人、派遣数は年間27件（NPO法人や公益法人、行政・自治体、企業・業界団体に派遣）※令和6年度実績（2024.4～2025.2時点）

(URLリンク)

<https://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/irai/jimukyoku.html>



## II かんたん化学物質ガイドシリーズ

かんたん化学物質ガイドシリーズ

わたしたちが日ごろ使っている製品は、化学物質のさまざまな性質を利用して作られていることを知っていますか？ 化学物質はわたしたちの生活を豊かにし、健康で快適な日々の生活に欠かせません。その一方で、使い方をまちがえると、環境を経由してわたしたちの健康や動植物に悪い影響をあたえてしまうおそれ（環境リスク）もあるのです。

「かんたん化学物質ガイド」シリーズは、わたしたちの毎日のくらしに役立っている化学物質と環境リスクについて、楽しく学べるパンフレットです。たろくんとさくらさんの身近な疑問に、パウ博士がわかりやすく答えてくれます。サイズはA5版で約20ページあります。さっそくダウンロードして読んでみましょう。

パウ博士 たちろくん さくらさん

(URLリンク)

<https://www.env.go.jp/chemi/communication/guide/>



## III 化学物質について学べるワークシート

- 化学物化とは何かを理解し、身近な製品に含まれる化学物質やその性質について楽しく学べるように作られた学習教材。
- 教育機関での活用ができるようワークシートの他に板書、スクリプト例も公開。

※近日環境省HPにて公開予定

化学物質

① 「化学物質」について知ろう  
わたしたちの身の回りには、すでに（ ）でできている。化学物質を化学的に分類すると、それ以上かんたんに分けられない「**単体**」という物質になる。2つ以上の元素が結び合っていてできている物質を「**化合物**」とよぶ。化学物質には、もともと自然界にある化学物質と、人間が（ ）化学物質がある。

② 次の（ ）内の化学物質も、「もともと自然界にある化学物質」と「もともと自然界になかった化学物質」に分けてみよう！  
化学物質：  
○プロパン ○ポリプロピレン ○メタノール ○酢酸 ○オキシメチレン ○トリクロロエチレン  
もともと自然界にある化学物質  
もともと自然界になかった化学物質

③ 身の回りの製品がどんな化学物質でできているか調べてみよう  
例：食品名、日用品、医薬品  
化学物質名、医薬品名  
製品名：  
化学物質名：  
④ 化学物質の性質について知ろう  
化学物質にはいろいろな性質があり、それによってわたしたちの生活を便利なものになっている。  
⑤ 調べてくれた化学物質にどんな性質があるか、予想してみよう！

## IV こども若者★いけんぷらす

- こども家庭庁のこども・若者意見反映推進事業（通称「こども若者★いけんぷらす」）と連携し、「あなたにとって化学物質はどんなもの？～環境問題と化学物質について考える～」というテーマで、20代以下のこども若者に対してアンケート及び対面での意見聴取を実施した（令和6年11-12月）。
- 実施結果はこども家庭庁HPで公表  
(URLリンク) <https://ikenplus.cfa.go.jp/announcements/1veyhm1yq3vys6pi>



# 地域循環共生圏×教育

令和8年2月

環境省大臣官房地域政策課地域循環共生圏推進室



# 地域循環共生圏 = 自立・分散型の持続可能な社会

## 自立した地域

自ら課題を解決し続け  
地域づくりを持続できる地域

地域資源の持続的活用による  
**ローカルSDGs事業の創出**

事業を生み出し続ける  
**地域プラットフォーム**

分散型ネットワーク

## 人・モノ・資金の循環

- ・食料、水、木材、再生可能エネルギー  
(自然資源、生態系サービス)
- ・関係・交流人口、技術の提供・支援
- ・地域産品の消費、エコツーリズムへの参加
- ・クラウドファンディング、企業版ふるさと納税  
など

## 自立した地域

## 自立した地域

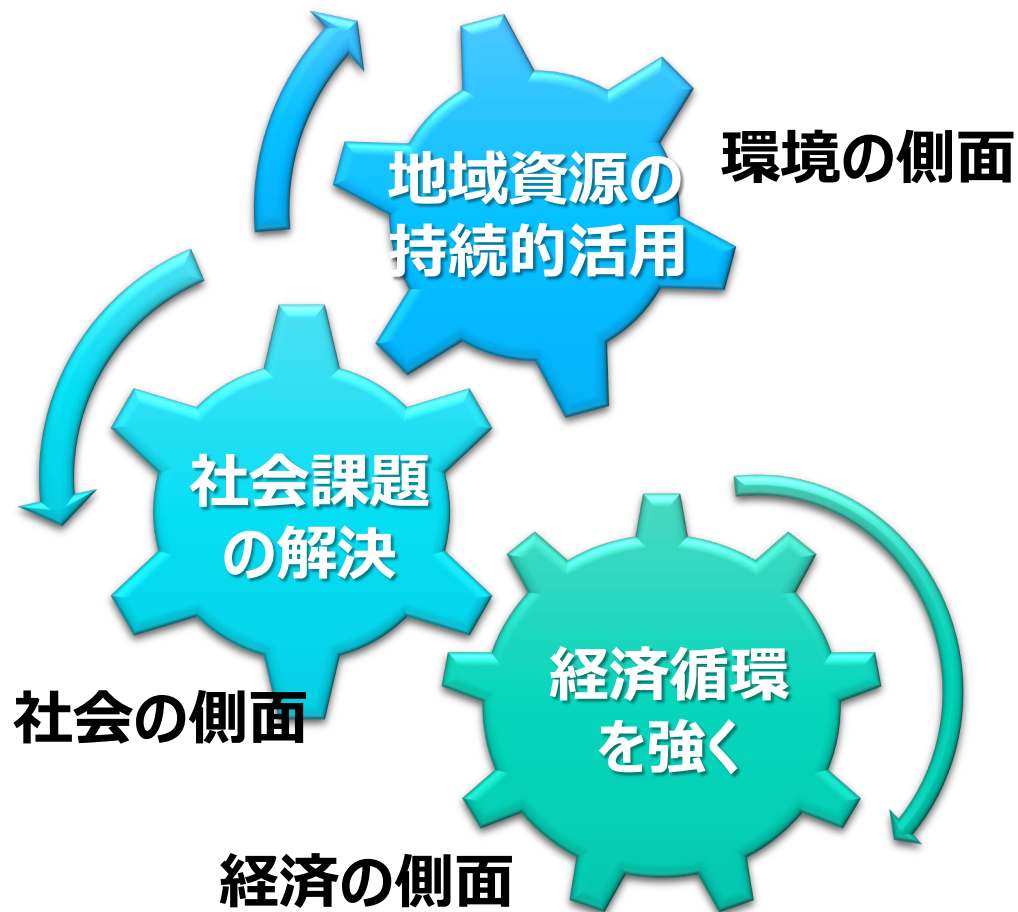
社会・経済を支える森・里・川・海 = 豊かな自然環境

- 地域循環共生圏とは、地域資源を活用して環境・経済・社会を良くしていく事業（**ローカルSDGs事業**）を**生み出し続ける**ことで地域課題を解決し続け自立した地域をつくるとともに、地域の個性を活かして地域同士が支え合うネットワークを形成する「自立・分散型社会」を示す考え方。

（第五次環境基本計画(2018年閣議決定)にて提唱）

- 私たちの暮らしが自然資源を含めて地上資源を主体として成り立つようにしていくために、これらの資源を持続可能な形で活用し、自然資本を維持・回復・充実していくことが前提。

- 地域資源を持続的に活用し、環境・社会・経済を統合的に良くする事業・取組である「ローカルSDGs事業」を生むことが、地域を元気にするカギとなる。



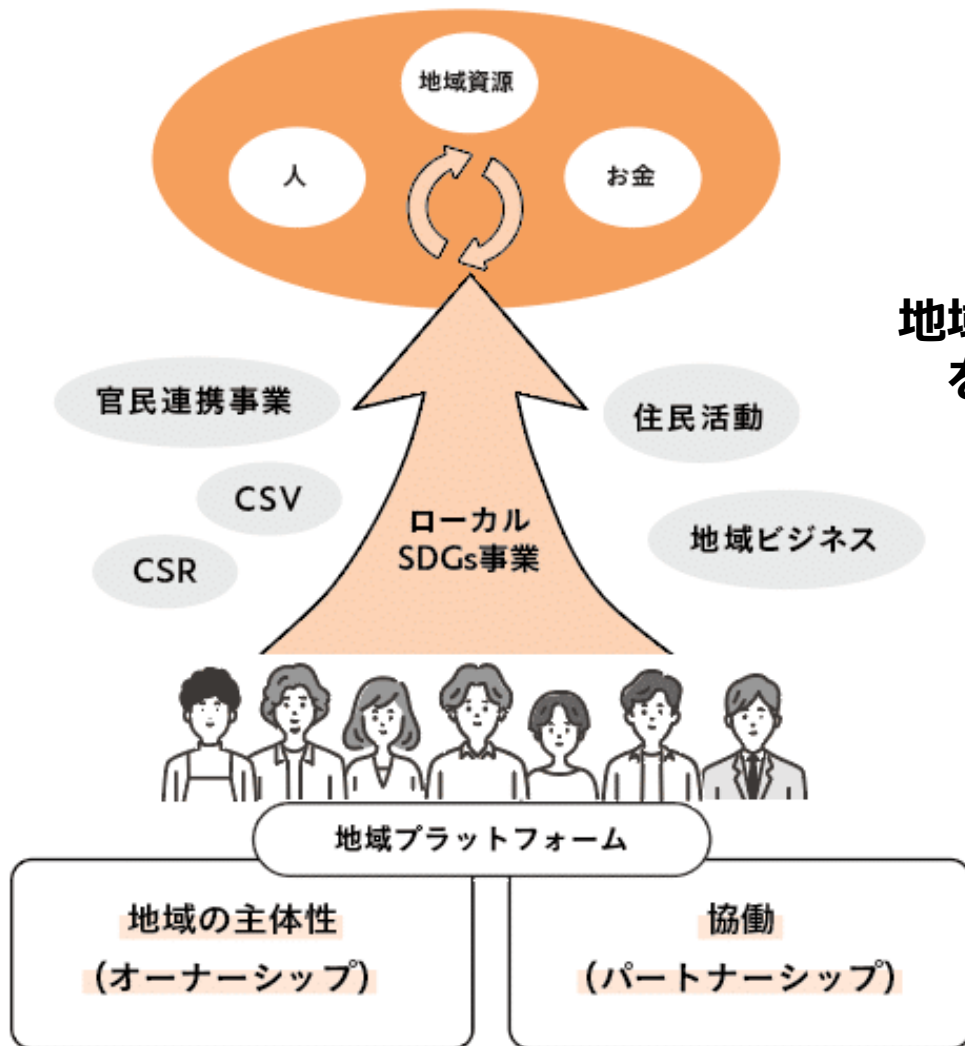
## 【ローカル SDGs 事業の条件】

- ① 地域資源（人・モノ・金・情報）を持続可能な形で活用している
- ② 地域の環境・社会・経済課題の同時解決をする
- ③ 採算性が考慮され、一定の継続性が見込まれる（+α 経済循環の強化）

※ローカル SDGs 事業は営利事業だけでなく、行政機関の政策に基づく各種施策、企業の CSR 活動、ボランティア活動など様々な形態の取組を含みます。

# ローカルSDGs事業を生み出し続ける「地域プラットフォーム」

環境・社会・経済の統合的向上



地域づくり  
を継続

地域資源や人、お金の循環  
環境・社会・経済の統合的向上  
を達成

地域の様々な課題を解決し  
新たな価値を創造する事業・取組  
がたくさん生まれ

地域の主体性と多様な人々の協働  
を基盤に

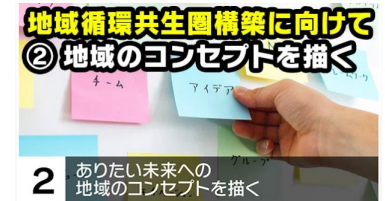
# 【参考】探究学習教材としての「地域循環共生圏」

- 経済産業省が企業等と開発した、探究的・教科横断的な学びを始めるきっかけとなるような学習コンテンツ集（STEAMライブラリー）に、株式会社YMFG ZONEプランニング※が『**地域循環共生圏（ローカルSDGs）の構築方法を学ぶ**』と題した教材（動画、指導案、ワークシート）を提供。  
※令和4～5年度環境省地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業採択団体

## ①内容

- ▶ **フレームワーク型コンテンツの開発**
- ▶ 持続可能な地域づくりに向けた**実践的な課題解決手法を学ぶ教材（動画、指導案、ワークシート）を作成**

## 動画



## ワークシート

## ②対象者 高校生

## ③教材テーマ

- ▶ 地域循環共生圏（ローカルSDGs）とは
- ▶ 地域循環共生圏構築のアプローチとプロセス
- ▶ 合意形成手法
- ▶ 地域のコンセプトの描き方
- ▶ 事業ストーリーの立て方

地域の課題について考えよう

自分の出身地や、訪れたことのある地域が「消滅可能性都市」に当てはまるかどうか、調べてみましょう。

自治体名	該当する場合は○

エコシステムを使って、地域課題解決に向けた関係者を整理してみよう

エコシステム図を使って、地域課題解決に向けた関係者を整理してみよう

<地域課題>

<課題解決へのアプローチ>



# 地域循環共生圏に関する情報発信

## ✓地域循環共生圏WEBサイト



地域の資源を最大限に活用しながら、環境・社会・経済の同時解決を目指す「地域循環共生圏」。

地域循環共生圏づくりのヒントや学びの機会、仲間作りの場をご案内します！

## ✓メールマガジン

件名「地域循環共生圏メルマガ登録希望」  
宛先：sokan-keikaku@env.go.jp



## ✓グッドライフアワード

地域循環共生圏づくりにつながる取組を表彰する制度



## ✓note



## ✓Facebook

